

淀協・東日本地震対策本部ニュース

No4 2011.3.17 淀協東日本地震対策本部

被災地で奮闘する支援活動の様子が届いています！

12日(日)夕方に淀協から第一次支援隊が到着し、15日(火)15:00に到着し、16日(水)10:00第三次支援隊が大阪民医連を出発しました。

12日の当直から支援活動を開始し、現地は雪も降り、夜は真冬並みの寒さに覆われ、飲み物や食べ物も薄薄で、医薬品も不足する中、懸命の支援活動を展開しています。その一端がメールで届き、そのメールに応える淀協職員の声も寄せられていますので、一部ですがご紹介します。

現地の鶴瀬副事務長から3/15(火)深夜に届いたメールです

坂HP三日目(3/15)。朝、早起きして海岸側に向かいました。津波の大きさは想像以上です。車と船が並んでいます。異様な光景です。段差は大きいところで30~40センチくらい、液状化があり道路はぬかるんでいます。

自衛隊が一台一台車の中を覗き込んで、人がいないか確認しています。消防車、救急車、パトカー、自衛隊のジープがひっきりなしに通ります。ガソリンスタンドは3時間待ちで列が何キロも続いて、大渋滞です。もともと交通手段は車なのでたいへんになっています。今日も朝から避難所に行ってきました。100人位の方が避難していますが、大半が帰るところもない方です。子供も多く、咳が目立ち始めました。インフルエンザの報告もあり、部屋を移すなどの指示もしてまいります。大人でも疲労が出てきています。血圧が上がったり、偏頭痛を訴える人もいます。驚くのは胃ろうの方までいることです。自分が助かったことに罪悪感を訴える人もいて、言葉も出ず、戸惑ってしまいます。周りの医療機関は機能してないところも多く、坂は重要な起点になっています。

昼からは雨と原発の影響で待機が続きました。・・・が嬉しいことがありました。ついに第2次が到着しました。武田昇さん、坂本くん、松本直子さんがたいへんな中来てくれました。到着すぐに要望していたカップ麺を用意してくれました。不謹慎ですが...うまい!...こんなにおいしかったんやって感じです。温かいもの食べれるって幸せなんです...正直。朗報がもうひとつ、明日第3次が出発することをうけました。みんなの声も届き、交代まで頑張れそうです。明日からは松本さんも避難所にです。これからが避難所の対応がたいへんになります。

継続的な訪問が必要で、民医連だからこそ力が発揮されることだと思います。

現地の鈴木医師から3/16(水)に届いたメールです
今週いっぱい、通常診療は閉められ、トリアージ体制が続きます。患者数は落ち着きつつありますが、依然として救急車は出ずっぱりで119もつながらない状態、朝になると病院前に患者さんの長蛇の列ができます。

ずっと黄色ブースにいますが、明日は避難所巡りの予定です。研修終了式、出れず残念です。

みんな元気です。支援医師の混合部隊の中であって、小児、精神、外傷、マルチプロブレムの高齢者、などをさらりとこなし、かつその場にいる若い先生の教育までできる、家庭医の価値を感じています。がんばります。

おはようございます。メール今朝気がつきました。ありがとうございます。まるで被災地は戦争のような状態になっているんですね!鶴瀬さんのメールで悲惨な被害の状況がありありと思ひ浮かび身近に感じられて、被災された方々に対しての支援の気持ちが更に強くなりました。メール読んだ直後は空を飛んで現地に行き何かお手伝いしたい!と思いましたが残念ながら医師や看護師ではない私は行っても役にたつことはできないと冷静になり、私にできることをしようと思いました。それと支援に行かれる方への苦勞もひしひしと伝わって来ました。被災者の方、支援者に行かれた方の無事を祈るばかりです。(職員Tさん)

日本透析医会ホームページに受入登録

西淀病院透析室では、災害にあわれた方の受け入れを登録しました。

月・水・金=各10人、火・木・土=各15人です。

要請があれば、積極的に応えて行きましょう!!

本日(3/16)寄せられた義援金

職員	744,400円	のべ1,970,430円(145人)
職員外	23,311円	のべ102,518円
計	767,711円	のべ2,072,948円

どうも、ありがとうございました。